

各 関 係 機 関 の 長 殿

長崎大学生命医科学域  
教授候補者選考委員会委員長

黒 田 直 敬  
(公印省略)

長崎大学生命医科学域（薬学部 育薬研究教育センター担当）教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学では、生命医科学域（薬学部 育薬研究教育センター担当）教授を選考することになりました。  
採用予定年月日は、平成30年5月1日**平成30年8月1日**です。

改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムの進行に伴い、薬局および病院における実務実習のための、薬学部での準備学習に大きな比重がかかっています。医療人としての使命感・倫理観と研究マインド・課題発見解決能力を備えた、将来の薬学教育・研究を担う人材や医療の現場で先導的役割を果たす薬剤師の育成を進めるために、臨床薬学教育を先導することができ、薬剤師としての優れた実務経験、知識、および高度な技術・技能を有する人材を求めています。

本公募においては、「男女雇用機会均等法」第8条（女性労働者に関わる措置に関する特例）の規定により、女性教員の割合が少ない現状を積極的に改善し、将来の有為な女性薬剤師の育成にも対応するための措置として、女性に限定した公募を行います。

現在、生命医科学域では、本分野担当教授として、以下の要件を有する方を求めています。

1. 博士の学位および薬剤師免許を有すること。
2. 薬剤師としての優れた実務経験、知識、および高度な技術・技能を有すること。
3. 臨床薬学分野で卓越した教育・研究業績を有すること。
4. 将来の薬学教育・研究を担う人材や医療の現場で先導的役割を果たす薬剤師の育成に能力と熱意を有すること。
5. 人格、識見に優れ、組織運営にも寄与できること。

適任者の推薦につき、ご配慮いただければ幸甚に存じます。

本分野の教授は、薬学部での専門教育並びに教養教育にも携わっていただく予定です。

主な授業科目等は、以下のとおりです。

学 部：教養教育科目（初年次セミナー等）、薬学概論Ⅰ・Ⅱ、実践薬学Ⅰ・Ⅱ、医療薬学総合演習、  
実務実習（事前実習）、実務実習（病院・薬局実習）、高次臨床実務実習Ⅰ・Ⅱ、  
在宅ケア概論Ⅰ・Ⅱ等

なお、生命医科学域では、任期制（5年、再任可）を採用しておりますことを申し添えます。本公募では教育実績を重視した評価を行います。本担当の教授につきましては、教育・組織運営を重視した再任基準を策定予定です。

※長崎大学では平成29年度より、教員所属組織として生命医科学域が新設され、薬学部の教員については、生命医科学域の所属となります。

謹白

## 記

1. 提出書類・・・書類はすべてA4版で作成してください。

- (1) 履歴書 (写真貼付) [別紙様式1]
- (2) 教育業績及び薬剤師の実務実績に関する目録 [別紙様式2]
- (3) 業績目録 [別紙様式3]
- (4) 業績一覧 [別紙様式4]
- (5) 主要研究業績 (論文等) 別刷・・・・・・・・主なもの10編以内を各10部
- (6) 主要研究業績 (論文等) の概要・・・・・・・・10編以内 [別紙様式5]
- (7) 科学研究費補助金など外部資金獲得実績 [別紙様式6]
- (8) 教育・研究に関する抱負 (2,000字程度) [別紙様式7]
- (9) 推薦状がある場合は同封してください。(様式は問いません。)

2. 締切日

平成29年12月28日(木) **平成30年2月28日(水)** 必着

3. 提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学生命医科学域 (薬学部 育薬研究教育センター担当)  
教授候補者選考委員会委員長 黒田直敬宛

(長崎大学医歯薬学総合研究科 薬学系事務室総務担当 気付)

提出書類は、封筒の表に「育薬研究教育センター担当教授応募書類在中」と朱書きし、書留便で送付してください。

4. 本件に関する問い合わせ先

長崎大学医歯薬学総合研究科 薬学系事務室総務担当  
TEL 095-819-2413 (ダイヤルイン) FAX 095-819-2412

5. 附記

提出頂きました履歴書等の書類は当該選考委員会において個人情報に留意して処理し、返却はいたしません。予めご了承の程お願いいたします。

選考の過程において、教育及び研究に関する講演をいただくために、来学願うことがあります。なお、その際の交通費は応募者でご負担願います。また、選考中に他学の教授候補者となることを受諾されました場合は、委員長宛にご連絡くださいますようお願いいたします。